

教員の勤務実態調査結果 速報 (輝け瞳 臨時号)

発行：宇治久世教職員組合
宇治市大久保町上ノ山
2 9-1
TEL：0774-44-6191
FAX：0774-44-8026
Mail：info@uikuse.jp

京都府の教職員の過酷な勤務実態が 明らかに！！ 過労死ライン超え、全国平均上回る

昨年10月に実施した京都府「公立学校教員勤務実態調査」の集計(速報値)が、このほど公表されました。昨年4月公表の文科省調査でも、教員の長時間勤務の実態が明らかになり社会問題にもなりました。しかし、今回の京都府の調査結果では、その全国平均を大きく上回る教員の長時間勤務の実態が明らかになりました。国や行政も「働き方改革」をさらに推進するとしています。

現場レベルでは、意識的に長時間勤務を縮減している職場も増えてきましたが、学校間による意識の差があり、何も進んでいない職場があるのも事実です。職場からは「このままでは、身も心ももたない 助けてほしい」と深刻な状況も報告されています。

組合も行政や管理職に対して、人の配置、業務量の縮減、全職員の勤務実態把握など強く求めています。あわせて各学校で働き方について議論し、長時間勤務縮減にむけて実効性ある取り組みを進めているところです。

みなさんの職場でも、もう一度働き方について考えてみませんか？ひとりでも多くの方が、今の働き方について考えることが大切です。

職場の状況が一向に改善されない、働きやすい職場づくりの方法について知りたいなど教職員の働き方、職場の状況などについて困ったこと、相談などありましたら組合にご連絡下さい。 ※ハラスメント相談も受け付けています

【京都府の29年度「公立学校教員勤務実態調査」結果より(抜粋)】

○全国と比較し、過労死ライン(月80時間)相当以上超過勤務者が多い(教諭)

小学校52%(全国34%) 中学校72%(全国58%)

○全国と比較し、1ヶ月の平均時間外勤務(換算)が長い(教諭の平均)

小学校約86時間(全国約70時間) 中学校約105時間(全国約93時間)

○全国と比較し、すべての職種で時間外勤務時間が長い

例)小学校教諭 週61時間37分 全国 週57時間25分 (+4時間12分)

中学校教諭 週66時間8分 全国 週63時間18分 (+2時間50分)

○全国と比較し、特に土日の勤務時間が長い(1日当たり)

例)小学校教諭 2時間30分 全国 1時間7分(+1時間23分)

中学校教諭 4時間19分 全国 3時間22分(+0時間57分)

*全国のデータは、文科省「教員勤務実態調査(平成28年度)」より